



竣工式において挨拶を行う上伊那医療生協小林理事長

祝 上伊那生協病院 竣工

上伊那医療生協では3月18日(土)に「上伊那生協病院竣工式」を伊那プリンスホテルにおいて開催し、多数の関係者が参加して竣工を祝いました。同病院は4月1日(土)から開院します。

長野県生協連第55回通常総会開催について

- 1、総会日時 2006年5月10日(水) 午後2時より4時まで
- 2、開催場所 長野市 メルパルクながの(長野郵便貯金会館)飛翔の間
長野市鶴賀高畑752 8番地 ☎026 225 7800(代)
- 3、議 案
 - 第1号議案 2005年度活動のまとめ承認の件
 - 第2号議案 2005年度決算及び剰余金処分(案)承認の件
監査報告
 - 第3号議案 2006年度活動方針(案)決定の件
 - 第4号議案 2006年度収支予算(案)決定の件
 - 第5号議案 借入金最高限度額決定の件
 - 第6号議案 規約の改定の件
 - 第7号議案 議案決議効力発生の件
 - 第8号議案 役員選挙の件

第8号議案 役員選挙の件について、第55回通常総会
が役員の改選期に当たることから、長野県生活協同組合
連合会規約に基づき、理事10名、監事2名の定数で役
員選挙を行います。立候補される方は、役員選挙立候補
届出書に必要事項を記入・押印の上、5月9日までに長
野県生活協同組合連合会事務局までお送りください。

以上、総会の開催を公告いたします。

2006年3月31日

長野県生活協同組合連合会

会長理事 米 原 俊 夫

第14回定例理事会

2月24日(金)、第14回定例理事会を清風園会議室(千曲市)において開催しました。県高齢課と介護福祉部会の懇談会、2005年度介護福祉研修会、第5回食堂・売店部会の開催報告等、第13回定例理事会以降の部会活動や諸会議などの報告について確認しました。協議事項としては県生協連の2006年度会費決定の件や県連文書管理基準の改定について確認したほか、2005年度のまとめ(第一次案)及び2006年度の方針(第一次案)等について協議しました。



第18回常任理事会

3月2日(木)、長野県松本勤労者福祉センター(松本市)において第18回常任理事会を開催しました。この間に開催された食堂・売店部会視察研修会の報告を行ったほか、2005年度のまとめ(第二次案)及び2006年度の方針(第二次案)、2005年度の決算処理、2006年度年間日程等について協議しました。

第15回定例理事会

3月24日(金)、メルパルクながの(長野市)において第15回定例理事会を開催しました。会員生協の職員を対象にしたライフプランセミナーモデル事業や、生協法改正学習ツール、消団連の取り組みなどの報告について確認しました。協議事項としては、県生協連の2005年度まとめ(第二次案)及び、2006年度方針(第二次案)、第55回通常総会等について話し合いました。

食堂・売店部会研修会

食堂・売店部会では、愛知県内の企業の食堂業態と静岡県浜松市の大規模商業施設の視察研修を2月16日(木)~17日(金)に行い、12名が参加しました。

初日は、(株)魚国が運営している豊田自動織機共和製作所とデンソーソフトウェアセンターの2食堂を見学しました。両食堂ともインターネットで配信されるメニューや、発注のオンライン化、社員以外の利用者のプリペイドカードによる利用など、コストダウンのためのシステムづくりが進む反面、サンプルはその都度手作りできれいに盛り付けるなど随所に顧客重視の気配りが感じられ、ターゲットやコンセプトを明確にした運営を学ぶことができました。

2日目は、イオン浜松志都呂ショッピングセンターを視察しました。このSCは、敷地面積約68,000㎡、売り場面積65,000㎡、駐車台数3,500台という国内有数のショッピングセンターです。ジャスコ(1~3F)、エイデン(1F)、スポーツオーソリティ(2F)が各フロアの核テナントとなって150の専門店が入り、商品のディスプレイやプレゼンテーションなどが参考になりました。



視察先の説明を受ける宮澤部会長以下研修参加者



核店舗と専門店が集まる巨大な浜松志都呂ショッピングセンター



威容を誇るショッピングセンター外観

上伊那医療生協「上伊那生協病院竣工式」

上伊那医療生協が建設を進めてきた上伊那生協病院（箕輪町）が完成し、3月18日（土）伊那プリンスホテルにおいて竣工式が開催されました。

小林伸陽理事長は竣工式の挨拶として、「地元の期待を担い、自治体の支援を得ながら病院建設を進めてきたこと。9億5千万円の建設募金目標を17,000人の組合員の力で達成できたこと。医療制度改悪の中で新病院を拠点に組合員の立場に立った医療を推進していくこと。」などについて述べられました。今井秀男院長は、「命の平等を守る。医療介護の地域ネットワークの一翼を担う。リハビリテーションを充実させる。」などの病院運営方針の説明を謝意と合わせて行いました。

続いて、箕輪町の平澤豊満町長、地元の県会議員、上伊那医師会長などからご挨拶いただき、各界からの祝電メッセージの披露が行われました。



上伊那生協病院の外観

翌19日の見学会には、2,000人を超える地域の方々が見学。続く組合員祝賀会にも340名が集まって完成を祝い合いました。新病院は、5階建て125床で、リハビリを重視する病院として1階に定員50人のデイケア室、2階にも広いリハビリ室を備えています。内科、小児科、循環器科、消化器科、リハビリテーション科の受診が可能で、4月1日から開院します。

（8ページの会員生協紹介もご覧ください。）



モダンな待合室



広く明るいリハビリ室

第2回福祉助け合い推進フォーラム

第2回福祉助け合いフォーラムが、3月18日(土)に松本市総合社会福祉センターで開催され、長野県生協連から33名(コープながの・くらしの助け合いの会21名、長野医療生協3名、長野県高齢者生協7名、県生協連事務局2名)が参加しました。「コープながのくらしの助け合いの会」の勝野代表幹事が実行委員長としてあいさつを行い、田中知事からのビデオメッセージも流されました。

「住民支え合いにもとづく安心の地域づくり」と題して、県社会福祉協議会ボランティア地域センター美谷島所長が基調説明を行った後、住民参加型在宅福祉サービス全国連絡会 本間和也副代表幹事を講師に「地域における助け合いのネットワークづくり」について学びました。また、実行委員会構成団体から東信・北信・中信・南信の各地区の代表チームが自分達の活動事例を中心にプロジェクターを使って発表しました。その後、地域別に分かれて、身近な地域単位で関係者のネットワークを作る上での目標や課題について意見交換を行い、ネットワークづくりに一歩前進をみましました。

講師の本間和也氏



熱心に聴講する参加者



南信地域の参加者による分科会での報告

第8回幹事会

長野県消団連は3月8日(水)、長野県婦人会館において第8回幹事会を開催しました。内閣府国民生活局「消費者月間」関連事業や長野県消費者生活条例ワーキンググループ会議など、第7回幹事会以降に行われた諸活動の報告を確認しました。また、消費生活条例制定に向けての進め方や長野県食品衛生指導計画に対する意見書提出、米国・カナダ産牛肉等への対応についての意見書提出などを決めました。

第3回消費者問題学習会

県消団連は2月22日、長野市・サンパルテ山王において、「消費者を狙う悪質商法の被害を防ぐ」と題して、第3回消費者問題学習会を開催し82人が参加しました。

弁護士の村 千鶴子先生(東京経済大学現代法学部教授)を講師に、増加の一途を辿る悪質商法の実態と、その被害防止に必要な特定商取引法や消費者契約法などについてお話を伺いました。

村先生は、消費者の具体的な相談事例を出しながら、手口が多様化・悪質化する悪質商法の特長や傾向・実態について話をされ、被害防止のためのポイントを説かれました。

また、特定商取引法違反により業務停止命令を受けた迷惑メール業者や販売業者の事例を報告され、行政が悪質業者の業務停止や是正指示をするに当たって大事なことは、消費者が被害に遭っても諦めたり泣き寝入りせず、消費生活センターなどの窓口に相談し、声を大きくしていくことが悪質業者の規制にもつながり大切であると結ばれました。



村 千鶴子先生



学習会会場の様子

会員生協紹介

上伊那医療生活協同組合 * * * * *

上伊那医療生協は、1986年に医療機関設立運動を始めて第一歩を踏み出し、1990年に生協診療所を箕輪町に設立しました。その後、地域の要望に応じて飯島町の生協診療所・訪問看護ステーションみどり・老人保健施設はびろの里など8つの事業所を展開し、地域になくてはならない医療機関として認知されてきました。

この4月1日より開院する「上伊那生協病院」の内容を含め、野口正泰専務に上伊那医療生協についてお話を伺いました。

「1986年当時から、病院づくりという願い・期待が地域の人々にありました。今回、出資等で9億7千万円という金額が集まるなど、生協運動として組合員・地域の皆さんの力が発揮され、上伊那生協病院の開院に至ったと思っています。」
 「上伊那地域19万人の10%近くが組合員です。診療所の病院化を契機に、この病院を要にし、17ある支部を拠点にした“安心して住み続けられる街づくり”を目指す取り組みを進められればと思います。」と話されました。行政の期待も大きく、一部補助金が下りたり、接道の拡幅を優先的に行ってもらえる等、医療・福祉を進める点で箕輪町と協力関係ができています。また、光通信ケーブル



5階建てベッド数125床(一般45・療養80)の上伊那生協病院



野口正泰専務

を敷設して信州大学医学部系の画像診断のネットワーク化も行っていくとのこと。「組合員2万人、出資金6億円の達成、地域住民の皆さんと一緒に介護の小規模施設を作っていくこと、地域に要望の高い在宅介護やりハビリについて、生協に行けばなんとかできるというレベルまで引き上げることなどが目標です」とも話されました。

最後に今後の課題を伺うと、「大きな投資ですので、まず病院の運営を軌道に乗せること。それには全職員が一丸となって取り組み、地域の

人々や組合員の信頼を得ることが出来るかが今年の大きな課題です。また、上伊那地域の医療・福祉の連携について、医療生協らしい役割を果たしていくこともあげられます。」と締めくくられました。

| 上伊那医療生活協同組合 | | |
|---|--------------|------------------|
| 〒399 4601 箕輪町中箕輪11324 TEL:0265 79 1749 理事長:小林伸陽 | | |
| 上伊那生協病院 | 箕輪町中箕輪11324 | TEL.0265 79 1424 |
| 訪問看護ステーションみどり | 箕輪町中箕輪11324 | TEL.0265 79 1400 |
| ヘルパーステーションみどり | 箕輪町中箕輪11324 | TEL.0265 79 1398 |
| 生協診療所いしほ | 飯島町飯島2650 10 | TEL.0265 86 5778 |
| 生協いしほ訪問看護ステーション | 飯島町飯島2650 10 | TEL.0265 86 6660 |
| 老人保健施設はびろの里 | 伊那市西箕輪2758 1 | TEL.0265 77 0105 |
| 訪問看護ステーションはびろ | 伊那市西箕輪2758 1 | TEL.0265 77 0106 |
| ヘルパーステーションあおば | 伊那市伊那部453 1 | TEL.0265 77 2226 |

Information

- 4月4日(火) 都県連責任者会議
- 4月5日(水) 県労福協「何でも相談ホットダイヤル」、県労福協ファミリーサポート第5回委員会、男女共同参画フェスティバル実行委員会
- 4月7日(金) 第19回常任理事会、第16回定例理事会
- 4月11日(火) 中央地連代議員会議
- 4月17日(月) 会計監査
- 4月19日(水) 第17回定例理事会、虹のフェスタ拡大事務局会議、コープ牛乳利用推進委員会総会

- 4月25日(火) 県消団連第9回幹事会
- 4月27日(木) 長野県虹の会世話人会
- 4月28日(金) 労福協理事会
- 5月1日(月) メーデー
- 5月10日(水) 第55回通常総会
- 5月13日(土) 県労福協「なんでも相談ホットダイヤル」
- 5月18日(木) 全国消団連全体会議
- 5月24日(水) 長野消費生活センター消費者月間記念講演会
- 5月26日(金) 県労福協総会

会報 **ねっとわあく** 184

発行：長野県生活協同組合連合会 〒380 0921 長野市栗田950 6 メゾン栗田102

TEL 026 224 3161 FAX 026 224 3162

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>

